

令和7年度 雲仙市補正予算（案）資料

（第11回補正）



＜資料の目次＞

	ページ
令和7年度第11回補正予算（案）の概要	1
一般会計補正予算（第10号）	2
国民健康保険特別会計補正予算（第2号）	12
後期高齢者医療特別会計（第3号）	12
企業誘致用地整備事業特別会計（第2号）	13
水道事業会計補正予算（第3号）	14
下水道事業会計補正予算（第3号）	14

令和7年度第11回補正予算（案）の概要

令和8年2月25日
雲仙市財務部財政課

1 今回補正額

(単位：千円)

会計名	補正前予算額	補正予算額	補正後予算額	対前年度 同期比(%)
一般会計	35,654,214	△ 222,376	35,431,838	△ 0.3
国民健康保険特別会計	6,922,756	460	6,923,216	1.4
後期高齢者医療特別会計	663,533	28,787	692,320	4.6
企業誘致用地整備事業特別会計	189,957	183,541	373,498	182.7
水道事業会計(企業会計)	1,824,324	0	1,824,324	△ 4.4
下水道事業会計(企業会計)	1,829,319	1,632	1,830,951	3.2
合計	47,153,144	△ 7,956	47,145,188	0.5

※1 対前年度同期比は、補正後予算額の比較。

※2 水道事業会計及び下水道事業会計(いずれも企業会計)の予算額は、収益的支出と資本的支出の合計額。

※3 合計欄の補正前・後予算額には、今回補正を行わなかった会計分を含む。

2 今回補正の主な内容

〈歳入歳出予算〉

〔今回補正額〕 〔予算計上区分〕

①一般会計

ふるさと応援推進事業	△ 748,544千円	追加
民間教育・保育施設給付事業	88,464千円	追加
農業燃油価格対策支援事業	12,072千円	新規
農業資材等物価高騰対策緊急支援事業	91,723千円	新規
優良肉用子牛生産推進緊急対策事業	5,261千円	新規
粗飼料価格高騰酪農対策事業	9,431千円	新規
家畜飼料高騰特別対策事業	28,211千円	新規
通作条件整備事業	33,400千円	追加
県営事業地元負担金	150,560千円	追加
漁業燃油価格対策支援事業	20,301千円	新規

〈繰越明許費〉

①一般会計	追加 22件 (社会福祉施設等施設整備事業ほか 709,657千円)
	変更 2件

〈地方債〉

①一般会計	追加 1件、変更 2件
-------	-------------

3 今回補正の留意点

- ① 重点交付金を活用した物価高の影響を受ける事業者への支援事業に要する経費を計上
- ② 事業費の精算、繰越明許費、地方債の追加及び変更などを計上
- ③ 国の補正予算に伴う事業などを計上

●一般会計（第10号）	補正前予算額	補正予算額	補正後予算額	対前年度 同期比(%)	※再掲
	35,654,214	△ 222,376	35,431,838	△ 0.3	

補正予算の主な項目

〈歳入〉

(単位：千円)

No.	款	項目	補正前予算額	補正予算額	補正後予算額	所管課名	新規	予算書 ページ
1	15 国庫支出金	教育・保育給付費国庫負担金	1,317,541	56,843	1,374,384	子ども支援課		16
2	15 国庫支出金	物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金	752,392	141,946	894,338	財政課		17
3	16 県支出金	農山漁村地域整備交付金	42,500	16,200	58,700	農漁村整備課		19
4	18 寄附金	ふるさと応援寄附金	910,000	△ 562,279	347,721	観光物産課		22
5	19 繰入金	企業誘致用地整備事業特別会計繰入金	174,948	183,541	358,489	企業誘致推進室		24
6	22 市債	農道整備事業債（防災・減災・国土強靱化緊急対策事業債）	0	16,200	16,200	財政課	○	25

〈歳出〉

(単位：千円)

No.	款	項目	補正前予算額	補正予算額	補正後予算額	所管課名	新規	総合 計画	予算書 ページ	本資料 ページ
7	2 総務費	ふるさと応援推進事業	1,378,367	△ 748,544	629,823	観光物産課		5	30	
8	3 民生費	民間教育・保育施設給付事業	2,624,543	88,464	2,713,007	子ども支援課		1	37	3
9	6 農林水産費	農業燃油価格対策支援事業	0	12,072	12,072	農林課	○	2	41	4
10	6 農林水産費	農業資材等物価高騰対策緊急支援事業	0	91,723	91,723	農林課	○	2	41	5
11	6 農林水産費	優良肉用子牛生産推進緊急対策事業	0	5,261	5,261	農林課	○	2	41	6
12	6 農林水産費	粗飼料価格高騰酪農対策事業	0	9,431	9,431	農林課	○	2	41	7
13	6 農林水産費	家畜飼料高騰特別対策事業	0	28,211	28,211	農林課	○	2	41	8
14	6 農林水産費	通作条件整備事業	86,000	33,400	119,400	農漁村整備課		2	41	9
15	6 農林水産費	県営事業地元負担金	95,245	150,560	245,805	農漁村整備課		2	41	10
16	6 農林水産費	漁業燃油価格対策支援事業	0	20,301	20,301	農漁村整備課	○	2	44	11

【雲仙市総合計画における基本方針】

- 1 暮らしと安心 2 産業と交流 3 社会基盤と環境 4 人財と郷土 5 協働と戦略

一般会計(3 民生費)

1 暮らしと安心

民間教育・保育施設給付事業

●事業目的

保護者の労働又は疾病などにより家庭において必要な保育を受けることが困難である就学前児童に対し、保護者に代わって保育をする保育施設等に対して費用を給付することにより、児童の心身の健全な発達を図る。

●補正の理由

私立の保育施設等へ支払う運営費の基準となる公定価格の上昇に伴う給付費の増加。

●事業費

(単位:千円)

補正前予算額	今回補正額	補正後予算額
2,624,543	88,464	2,713,007

●今回補正額の内訳

(単位:千円)

今回補正額	財源					今回補正額の節別内訳
	国	県	地方債	繰入金ほか	一般財源	
88,464	56,843	15,810			15,811	負担金、補助及び交付金 88,464
(2,713,007)	(1,374,384)	(594,434)	(55,100)	(237,599)	(451,490)	
(財源割合)	(51%)	(22%)	(2%)	(9%)	(16%)	

※括弧書きは、補正後予算額及びその財源割合

●事業(補正)の内容

私立の特定教育・保育施設等が通常要する費用(国が定めた公定価格)について、令和7年度人事院勧告により公定価格の人件費分の改定(5.3%増)の発表に伴い、不足する分を増額する。

●事業担当課

健康福祉部 子ども支援課

一般会計(6 農林水産業費)

2 産業と交流

農業燃油価格対策支援事業【新規】

●事業目的

農業用燃油の価格が高騰し、施設園芸における農業経営に多大な影響を与えていることから、農業者の負担を緩和するとともに、省エネ設備の導入による燃油使用量の削減及び価格高騰時に補填金を交付する仕組みへの加入を促進することにより、燃油価格の影響を受けにくい産地づくりを推進し、経営の安定を図る。

●補正の理由

物価高騰等の影響により、農業用燃油の価格高騰に対する緊急支援のため。

●事業費

(単位:千円)

補正前予算額	今回補正額	補正後予算額
0	12,072	12,072

●今回補正額の内訳

(単位:千円)

今回補正額	財源					今回補正額の節別内訳
	国	県	地方債	その他	一般財源	
12,072	10,261				1,811	役務費 1 負担金、補助及び交付金 12,071
(12,072)	(10,261)				(1,811)	
(財源割合)	(85%)				(15%)	

※括弧書きは、補正後予算額及びその財源割合

●事業(補正)の内容

- | | |
|--------|------------------------------------|
| ①事業主体 | : 施設園芸セーフティネット構築事業に加入済み又は加入見込みである者 |
| ②対象期間 | : 令和7年10月1日～令和8年3月31日 |
| ③補助対象 | : 施設園芸の加温用燃油として使用するA重油の購入代金 |
| ④補助単価 | : 対象燃油1リットル当たり10円以内 |
| ⑤補助限度額 | : 100万円以内/人 |

●事業担当課 農林水産部 農林課

一般会計(6 農林水産業費)

2 産業と交流

農業資材等物価高騰対策緊急支援事業【新規】

●事業目的

長期にわたる物価高騰により、農業経営の継続が厳しい状況であることから、農畜産物の生産販売における生産経費の価格高騰分の一部を支援し、農業経営の継続を図る。

●補正の理由

物価高騰等の影響により、生産経費の高騰に対する緊急支援のため。

●事業費

(単位:千円)

補正前予算額	今回補正額	補正後予算額
0	91,723	91,723

●今回補正額の内訳

(単位:千円)

今回補正額	財源					今回補正額の節別内訳
	国	県	地方債	その他	一般財源	
91,723	77,964				13,759	役務費 204 負担金、補助及び交付金 91,519
(91,723)	(77,964)				(13,759)	
(財源割合)	(85%)				(15%)	

※括弧書きは、補正後予算額及びその財源割合

●事業(補正)の内容

- | | |
|--------|---|
| ①事業主体 | : 市内の販売農家 |
| ②事業内容 | : 農業者に対して生産経費(肥料、農薬、生産資材、動力光熱費)の価格上昇分の一部を支援
※但し農業燃油価格対策支援事業該当者は重油代を除く。 |
| ③補助対象 | : 令和7年税務申告書に計上された生産経費 |
| ④補助額 | : 生産経費価格上昇分の1/2以内 |
| ⑤補助限度額 | : 1経営体当たりの上限額 50万円 |

●事業担当課 農林水産部 農林課

一般会計(6 農林水産業費)

2 産業と交流

優良肉用子牛生産推進緊急対策事業【新規】

●事業目的

物価高騰や燃油高騰による輸送費等の増により、生産コストが増大し、経営悪化による肉用牛生産基盤の弱体化が懸念されるため、経営改善に取り組む肉用子牛生産者を緊急的に支援し、生産基盤維持・強化を図る。

●補正の理由

子牛生産コスト高騰の影響を受けている生産者の生産基盤維持・強化に対する緊急支援のため。

●事業費

(単位:千円)

補正前予算額	今回補正額	補正後予算額
0	5,261	5,261

●今回補正額の内訳

(単位:千円)

今回補正額	財源					今回補正額の節別内訳
	国	県	地方債	その他	一般財源	
5,261	4,471				790	役務費 1 負担金、補助及び交付金 5,260
(5,261)	(4,471)				(790)	
(財源割合)	(85%)				(15%)	

※括弧書きは、補正後予算額及びその財源割合

●事業(補正)の内容

- | | |
|---------|--------------------------------|
| ①対象期間 | : 令和7年4月1日～令和8年3月31日 |
| ②補助対象者 | : 市内肉用子牛生産者 |
| ③補助交付条件 | : 県南家畜市場の肉用子牛平均価格が6.1万円を下回った場合 |
| ④補助単価 | : 出荷1頭当たり1万円 |

●事業担当課 農林水産部 農林課

一般会計(6 農林水産業費)

2 産業と交流

粗飼料価格高騰酪農対策事業【新規】

●事業目的

物価高騰や燃油高騰による輸送費等の増により、購入粗飼料等価格が高騰していることから、酪農経営への影響を緩和するため、生産コスト削減等に取り組む生産者に対して助成を行い、酪農経営の安定を図る。

●補正の理由

物価高騰や燃油高騰による輸送費等の増に伴う購入粗飼料価格の高騰に対する緊急支援のため。

●事業費

(単位:千円)

補正前予算額	今回補正額	補正後予算額
0	9,431	9,431

●今回補正額の内訳

(単位:千円)

今回補正額	財源					今回補正額の節別内訳
	国	県	地方債	その他	一般財源	
9,431	8,016				1,415	1 役務費 9,430 負担金、補助及び交付金
(9,431)	(8,016)				(1,415)	
(財源割合)	(85%)				(15%)	

※括弧書きは、補正後予算額及びその財源割合

●事業(補正)の内容

- ①補助対象者：市内酪農家
 ②交付対象：令和7年8月1日時点で24ヶ月齢以上の経産牛(乳用種)
 ③補助単価：1頭当たり1万円

●事業担当課 農林水産部 農林課

一般会計(6 農林水産業費)

2 産業と交流

家畜飼料高騰特別対策事業【新規】

●事業目的

物価高騰や燃油高騰による輸送費等の増により、生産コストが増大し、畜産経営に大きな影響を及ぼしているため、配合飼料等の購入数量に対し助成を行うことにより畜産の安定的発展を図る。

●補正の理由

物価高騰や燃油高騰による輸送費等の増に伴う配合飼料等価格の高騰に対する緊急支援のため。

●事業費

(単位:千円)

補正前予算額	今回補正額	補正後予算額
0	28,211	28,211

●今回補正額の内訳

(単位:千円)

今回補正額	財源					今回補正額の節別内訳
	国	県	地方債	その他	一般財源	
28,211	23,979				4,232	役務費 17 負担金、補助及び交付金 28,194
(28,211)	(23,979)				(4,232)	
(財源割合)	(85%)				(15%)	

※括弧書きは、補正後予算額及びその財源割合

●事業(補正)の内容

- | | |
|---------|-------------------------------------|
| ①事業主体 | : 市内畜産農家 |
| ②補助交付条件 | : 配合飼料価格安定基金制度へ加入又は加入見込み |
| ③補助対象 | : 令和7年4月1日～令和8年3月31日までに購入した配合飼料実績数量 |
| ④補助単価 | : 配合飼料等1トン当たり400円以内 |
| ⑤補助限度額 | : 300万円以内 |

●事業担当課 農林水産部 農林課

一般会計(6 農林水産業費)

2 産業と交流

通作条件整備事業

●事業目的

市が管理する広域営農団地農道は、供用開始から27年が経過しており、舗装においては経年劣化と载荷の影響によるわだち掘れやひび割れが生じ、トンネルにおいては外力性のひび割れが生じているため、個別施設計画に基づき効率的かつ計画的な維持補修工事を実施する。

●補正の理由

国の補正予算の割当内示があったため。

●事業費

(単位:千円)

補正前予算額	今回補正額	補正後予算額
86,000	33,400	119,400

●今回補正額の内訳

(単位:千円)

今回補正額	財源					今回補正額の節別内訳
	国	県	地方債	その他	一般財源	
33,400		16,200	16,200		1,000	工事請負費 —
(119,400)		(58,700)	(54,400)		(6,300)	
(財源割合)		(49%)	(46%)		(5%)	

※括弧書きは、補正後予算額及びその財源割合

●事業(補正)の内容

①事業期間：令和5年度から令和9年度 ②補助率：国：50% 市：50% ③事業内容：舗装補修工 L=300m
--

●事業担当課

農林水産部 農漁村整備課

一般会計(6 農林水産業費)

2 産業と交流

県営事業地元負担金

●事業目的

市の主要施策である農林水産業生産基盤の整備を推進するため、長崎県が事業主体となって実施する各種土地改良事業について、その事業費の一部を負担し、生産環境の整備を図る。

●補正の理由

国の補正予算成立に伴う追加割当や事業実施計画の見直しによる事業費の変更により、市負担金が増額となったため。

●事業費

(単位:千円)

補正前予算額	今回補正額	補正後予算額
95,245	150,560	245,805

●今回補正額の内訳

(単位:千円)

今回補正額	財源					今回補正額の節別内訳
	国	県	地方債	その他	一般財源	
150,560			128,600		21,960	負担金、補助及び交付金 150,560
(245,805)			(193,100)		(52,705)	
(財源割合)			(79%)		(21%)	

※括弧書きは、補正後予算額及びその財源割合

●事業(補正)の内容

<p>農地整備事業(主なもの)</p> <p>①桃山田地区(吾妻・愛野・千々石)</p> <p>②宮田地区(国見)</p> <p>③岡南部地区(南串山)</p> <p>④守山地区(横田工区)(吾妻)</p>

●事業担当課

農林水産部 農漁村整備課

一般会計(6 農林水産業費)

2 産業と交流

漁業燃油価格対策支援事業【新規】

●事業目的

燃油価格の高騰による漁業経費の増加で漁業経営がさらに厳しくなっているため、漁業者の漁業用燃油購入費の一部を支援することで経営の安定を図る。

●補正の理由

近年の世界情勢などから燃油価格の高騰が継続していることから、燃油価格の高騰は船による出漁や煮干等の加工場の経費の増大に直結し、漁業経営に深刻な影響を及ぼしていることから、漁業者の負担軽減及び経営の安定を図るため支援を行う。

●事業費

(単位:千円)

補正前予算額	今回補正額	補正後予算額
0	20,301	20,301

●今回補正額の内訳

(単位:千円)

今回補正額	財源					今回補正額の節別内訳
	国	県	地方債	その他	一般財源	
20,301	17,255				3,046	役務費 1 負担金、補助金及び交付金 20,300
(20,301)	(17,255)				(3,046)	
(財源割合)	(85%)				(15%)	

※括弧書きは、補正後予算額及びその財源割合

●事業(補正)の内容

- ①対象期間 : 令和7年4月1日～令和8年3月31日
(前期:4月～9月、後期:10月～3月)
- ②補助交付条件 : 漁業経営セーフティネット構築事業に加入していること。
- ③補助対象 : 漁業用として使用するA重油等の購入代金
- ④補助単価 : 対象燃油1リットル当たり10円以内
- ⑤補助限度額 : 前期、後期それぞれ100万円以内

●事業担当課 農林水産部 農漁村整備課

●国民健康保険特別会計 (第2号)	補正前予算額	補正予算額	補正後予算額	対前年度 同期比(%)	※再掲
	6,922,756	460	6,923,216	1.4	

補正予算の項目

〈歳入〉 (単位：千円)

No.	款	項目	補正前予算額	補正予算額	補正後予算額	所管課名	新規	総合計画	予算書 ページ	本資料 ページ
1	6	繰越金	前年度繰越金	3,190	460	3,650	総合窓口課			11

〈歳出〉 (単位：千円)

No.	款	項目	補正前予算額	補正予算額	補正後予算額	所管課名	新規	総合計画	予算書 ページ	本資料 ページ
2	1	総務費	国民健康保険税賦課徴収事業	12,150	196	12,346	収納推進課		1	15
3	4	保健事業費	保健衛生普及事業	8,301	113	8,414	総合窓口課		1	16
4	4	保健事業費	特定健康診査等事業	63,498	151	63,649	総合窓口課		1	16

●後期高齢者医療特別会計 (第3号)	補正前予算額	補正予算額	補正後予算額	対前年度 同期比(%)	※再掲
	663,533	28,787	692,320	4.6	

補正予算の項目

〈歳入〉 (単位：千円)

No.	款	項目	補正前予算額	補正予算額	補正後予算額	所管課名	新規	総合計画	予算書 ページ	本資料 ページ
1	1	後期高齢者医療保険料	特別徴収分	305,764	10,202	315,966	総合窓口課			11
2	1	後期高齢者医療保険料	普通徴収分	130,694	18,585	149,279	総合窓口課			11

〈歳出〉 (単位：千円)

No.	款	項目	補正前予算額	補正予算額	補正後予算額	所管課名	新規	総合計画	予算書 ページ	本資料 ページ
3	2	後期高齢者医療広域連合納付金	後期高齢者医療広域連合納付金	652,558	28,787	681,345	総合窓口課		1	15

【雲仙市総合計画における基本方針】

- 1 暮らしと安心 2 産業と交流 3 社会基盤と環境 4 人財と郷土 5 協働と戦略

●企業誘致用地整備事業特別会計 (第2号)	補正前予算額	補正予算額	補正後予算額	対前年度 同期比(%)	※再掲
	189,957	183,541	373,498	182.7	

補正予算の項目

〈歳入〉

(単位：千円)

No.	款	項目	補正前予算額	補正予算額	補正後予算額	所管課名	新規		予算書 ページ
1	2 財産収入	土地売払収入	179,865	183,541	363,406	企業誘致推進室			11

〈歳出〉

(単位：千円)

No.	款	項目	補正前予算額	補正予算額	補正後予算額	所管課名	新規	総合 計画	予算書 ページ	本資料 ページ
2	1 企業誘致用地整備費	国見 多比良地区整備事業	178,273	183,541	361,814	企業誘致推進室		2	15	

【雲仙市総合計画における基本方針】

- 1 暮らしと安心 2 産業と交流 3 社会基盤と環境 4 人財と郷土 5 協働と戦略

●水道事業会計（第3号）	補正前予算額	補正予算額	補正後予算額	対前年度 同期比(%)	※再掲
	1,824,324	0	1,824,324	△ 4.4	

補正予算の項目

支 出

(単位：千円)

No.	款	項 目	補正前予算額	補正予算額	補正後予算額	所管課名	新規	総合 計画	予算書 ページ
1	1 水道事業費用	総係費	244,822	0	244,822	水道課		/	2

※補正予算額0円は、総係費内で人件費と委託料の増減調整を行っているため。

●下水道事業会計（第3号）	補正前予算額	補正予算額	補正後予算額	対前年度 同期比(%)	※再掲
	1,829,319	1,632	1,830,951	3.2	

補正予算の項目

支 出

(単位：千円)

No.	款	項 目	補正前予算額	補正予算額	補正後予算額	所管課名	新規	総合 計画	予算書 ページ
1	1 下水道事業費用	総係費	85,984	1,632	87,616	下水道課		/	2

【雲仙市総合計画における基本方針】

1 暮らしと安心 2 産業と交流 3 社会基盤と環境 4 人財と郷土 5 協働と戦略